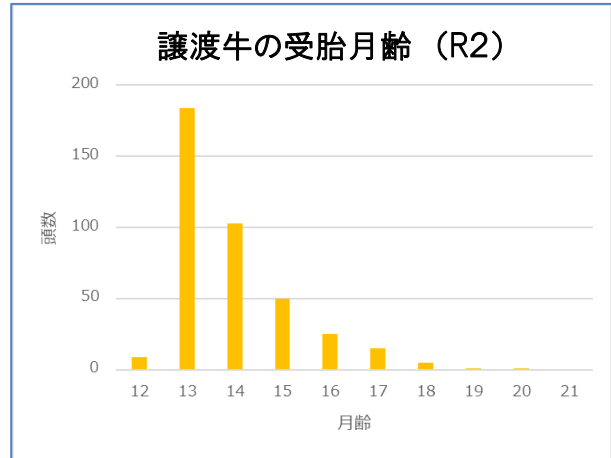
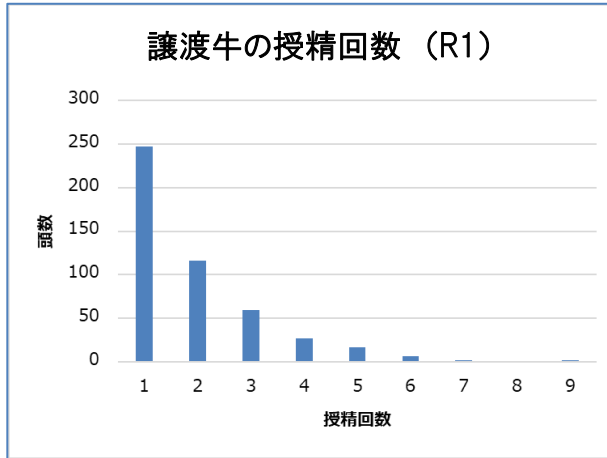




授精状況について



当牧場では初回授精で受胎がもっとも多く（51.8%）、3回授精までに9割近くの牛が受胎します。現在特に御要望のない場合、13カ月齢を目途に授精を開始しております。受胎月齢は13カ月が最も多く（46.3%）、20カ月齢を過ぎても不受胎の牛は、ご相談させていただいたうえで廃用候補となります（ホルモン治療もおこないます）。**授精開始月齢などのご要望がありましたら担当（林）までご連絡ください。**

繁殖管理上の指標として受胎率とは別に「授精率」といわれるものがあります。授精開始条件を満たす日（月齢など）から、実際に受胎した日までを21日で割ることで、おおよそ何回の発情周期が来たか（種付チャンスが何回あったか）を推計し、実際に何回授精したか見ることによって授精率を算出します。当牧場では13カ月齢+1周期までに約70%の牛を、14カ月齢+1周期までにほぼすべての牛を種付けしています。

ダニ対策はまだまだ気を抜けません

当場では、除糞の際放牧地に牛を出して運動させています。短時間ではあるもののダニ媒介性疾病のピロプラズマ症を予防するため定期的な忌避剤の投与が欠かせません。

本年度はさらに**夜間放牧を禁止**しピレスロイド系殺虫剤に加えて**イベルメクチンの投与**を開始しました。昨年度比で**月毎の感染率が10~30%減、+++以上の重感染積算頭数は約1/20以下に減っています。**



初妊牛譲渡の予定について

初妊牛の譲渡予定

譲渡月	R3年10月	R3年11月	R3年12月	R4年1月	R4年2月
譲渡予定頭数	39	39	45	36	未定

また、子牛引き取りの計画は、前の月の下旬に決定するため、上牧希望の牛がいる場合は、なるべく早くご連絡をお願いします。

（子牛の上牧については、出生報告書を牧場FAX 0573-56-2146 にご連絡下さい。）

1. 乳用雌子牛の導入状況

年度別導入状況

年間目標頭数	R3年8月 450頭	R2年8月 420頭	H31年8月 420頭
子牛導入頭数	28頭	42頭	25頭
4月～ 累計頭数 対目標頭数比	141頭 31.3%	205頭 48.8%	169頭 40.2%

8月購入(平均) : 81日齢 体重107kg 97,192円

2. 初妊牛の譲渡状況

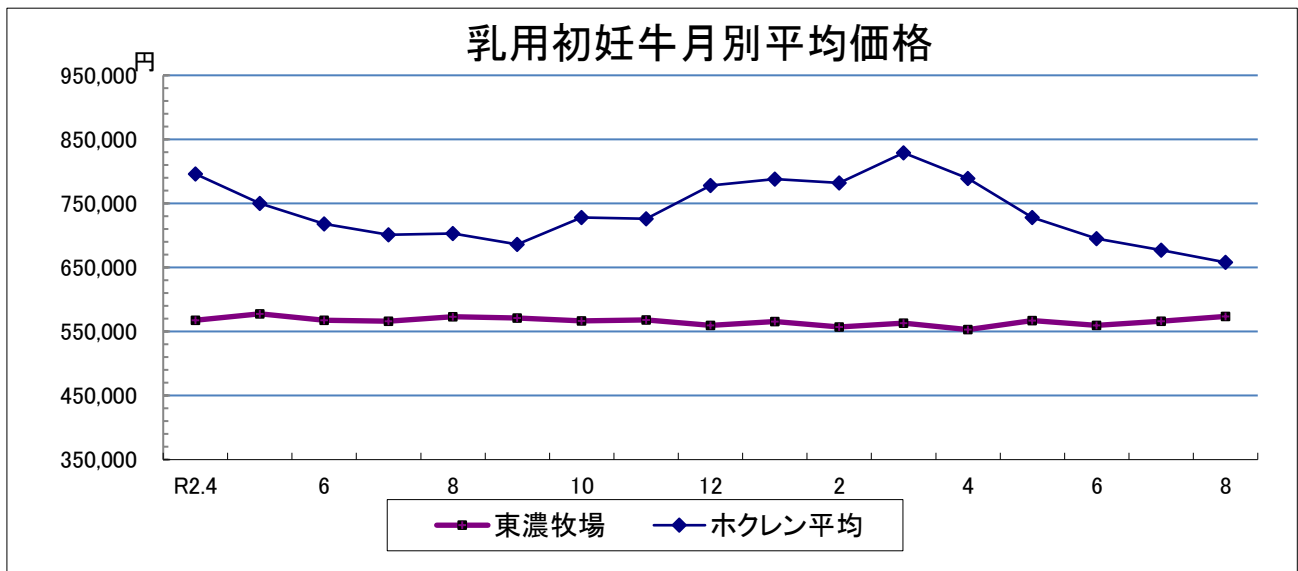
(1) 年度別譲渡状況

年間目標頭数	R3年8月 480頭	R2年8月 480頭	H31年8月 460頭
譲渡頭数	44頭	41頭	45頭
4月～ 累計頭数 対目標頭数比	188頭 39.1%	249頭 51.8%	173頭 37.6%

(2) 譲渡価格の推移

8月の北海道市況について、ホクレンの平均価格は、658千円(前月比19千円安)となっています。

東濃牧場の8月平均譲渡価格:573千円)



3. 初妊牛の発育状況

R3年8月評価牛の発育状況

	体重(kg)	体高(cm)
東濃牧場譲渡牛(R3年8月:21月齢)	549	142
標準発育値(21ヶ月齢)	548	142